



IFCMからのお知らせ

IFCMの運営委員会

IFCM理事会は合唱界にさらに貢献できるよう運営委員会を再編成します。

2023年5月25日の第3回理事会において、新たに選ばれた理事たちは、IFCMのさまざまな案件を担当する運営委員会の新体制を確立するため、積極的かつ精力的に働きました。

付属の小委員会や仕事の概要とともに、組織の全部門を概観すると、以下のようになります。

6部門

1. **プログラム**: 2026年世界合唱シンポジウム、世界合唱博覧会、世界合唱の日、作曲コンクール、中国での各種フェスティバル
2. **ガバナンス**: この委員会の仕事は、必要に応じて定款と規約をチェックすること、倫理規定を作ること、選挙のプロセスを監視することです。また、この委員会は、多様性の受容に積極的に関与し、優先的に取り組むよう、IFCMに働きかけます。
3. **教育とアウトリーチ**: 国境なき指揮者団、YOUNGプログラム、YOUNG IFCM、中央アジアユース・クワイア、オンラインの各種アクティビティー
4. **メンバーシップ**: 会員とのコミュニケーション、および、“合唱音楽の未来を創る”プログラム
5. **資金集めとマーケティング**
6. **コミュニケーション**: ウェブサイト、ソーシャルメディア、International Choral Magazine、IFCM Eニュース等の管理

また、IFCMと以下の機関とのパートナーシップも継続されます。

国際音楽評議会、ヨーロッパ音楽評議会、ムジカ・インターナショナル、アフリカ・カンタート、アメリカ・カンタート、世界青少年合唱団財団、アジア・パシフィック・ユースクワイアのためのアジア・パシフィック合唱評議会





各理事は、それぞれのスキルと専門分野に応じて、複数の運営委員会を担当します。誰もが仕事に取りかかるのを楽しみにしています。引き続き、この月に1度のニュース配信([monthly rendezvous](#))とIFCMのウェブサイト([IFCM website](#))、そして、わたしたちのソーシャルメディア([social media](#))にご注目ください。

IFCM理事会がINTERNATIONAL CHORAL MAGAZINE(ICM)の編集委員を選びました

2023～2026年のInternational Choral Magazine編集委員の募集は、2023年4月初旬に始まりました。この募集に対し、世界の19の国から24件の応募があり、IFCM理事会は募集要項と応募者の出身地域を考慮し、そのうち8名を選びました。新編集委員のみなさん、おめでとう。ICM編集委員会へようこそ。

- ・ デブラ・アン・シアラー・ディリエ(オーストラリア、ブリズベン)
- ・ ゴッドフレッド・エドゥセイ・ダーキー(ガーナ、テマ)
- ・ ブレット・スコット(アメリカ、オハイオ州シンシナティ)
- ・ シネム・タッセヴェン・エレントウルク(イギリス、ロンドン/トルコ、ボドルム)
- ・ 横山知子(日本、蓼科)
- ・ アナ・マリア・ラガ(ベネズエラ、カラカス)
- ・ アルジェイ・ヴィレイ(フィリピン、カヴィテ)
- ・ アクセル・ダルモ・トロローリ(ノルウェー、オスロ)

ICM編集長のイザベル・メトロープ、IFCM理事のアナ・パトリシア・カルバハルとイヴリン・ダマス、IFCM名誉会員/編集委員のエメリタ・ユッタ・タガーとともに、この新編集委員会は今後3年間、ICMの制作に取り組みます。

IFCM合唱作曲コンクール2023/2024

2010年にこのプロジェクトが発足して以来、IFCMは国際合唱作曲コンクールを5回にわたり実施してきました。このコンクールの目的は、利用しやすい革新的な新しい合唱曲を創造し、世に広めることです。

IFCMは今年、合唱曲の新しい作品を宣伝するために、また、21世紀の合唱団のニーズに合った合唱曲の作曲を奨励するために、第6回国際合唱作曲コンクール([6th International Competition for Choral Composition](#))を行います。現代のグローバルなテーマに即した、独創性と想像力と創造性を併せ持つ作品をお待ちしています。

募集要項

締め切り：2023年9月30日。提出物はこちらにお送りください。secretarygeneral@ifcm.net

応募料：12USドル([HDI3](#))/18USドル([HDI2](#))/25USドル([HDI1](#))

作曲者の国籍によって異なります。



2023年世界青少年合唱団

2023年6月3日～12日——クロアチア、スロベニア、ハンガリー

2023年世界青少年合唱団 旧団員セッションが先日、終了しました。26の異なる国籍の才能ある歌い手43名がともに音楽を作るために声を合わせるのを目の当たりにすることが、わたしたちにどれほど元気を与えてくれたか、言葉で言い表すことは到底できません。4年という長い年月を経た後の、このグローバルな音楽ファミリーの再会は、魔法そのものでした。歌い手たちがクロアチアのグロジュニャンに集まったその瞬間から、何かすごいことが起ころうとしているのは明らかでした。団員たちの活力と情熱には伝染性があり、ありとあらゆる場所をピュアな喜びとハーモニーとでいっぱいになりました。そして、それは単なる音楽活動ではありませんでした。この旅のあいだに形成された絆は、たとえ物理的に行く道が分かれても、一生涯、消えることはないでしょう。今回のセッションで、世界青少年合唱団の団員たちは、多様性のすばらしさと連帯の力を再発見したのです。

音楽には境界線がない——世界にそのことを思い出させてくれて、ありがとう。後援団体として世界青少年合唱団を支えるIFCM、および、ヨーロッパ合唱連盟(ECA)と国際青少年音楽連合(JMI)にも、お礼を申し上げます。それでは、また会う日まで！

<https://www.worldyouthchoir.org>



アジア・パシフィック・ユースクワイア(APYC)

2023年アジア・パシフィック・ユースクワイアは、7月17日～22日、歴史的にきわめて有名な島、マレーシアのペナン島にて活動します。2023年のこの合唱団は、延期となった2020年のセッションのために選ばれた若い歌い手たち31名で構成されています。彼らの出身国は次のとおりです——中国、香港、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、台湾、タイ。今回、APYCは、ジョージタウン・



フェスティバル([George Town Festival](https://www.georgetownfestival.com/))で演奏することになっています。
2023年の団員たちはこちらで紹介されています。

<https://jcanet.or.jp/ap-youth/>

ムジカ・インターナショナル

ムジカ・インターナショナルの助けを借りて、大作曲家たちの記念の年を楽しみに待ちましょう。

共同作業で作られる、世界の合唱曲のマルチメディア・データベース、ムジカ・インターナショナル(www.musicanet.org)より、今年および来年以降の3年間に記念の年(100周年、150周年、200周年、250周年など)を迎える、データベース内の全作曲家のリストを発表いたします。

リストの完全版はこちらです。

このように、2023年については、生誕記念427件、没後記念253件の情報があり、ムジカ・データベースの利用者全員に提供されています。2024～2026年の生没記念の情報は、ムジカへの特別アクセス権をお持ちの方のみ、ごらんになれます。特別アクセス権は、IFCMの全会員、および、複数の全国的合唱連盟の会員に与えられており、これらのみなさんは、各連盟のウェブサイトの会員用セクション(たとえば、IFCM会員ならば、<https://ifcm.net/service/access-to-musica-international-database>)からこの情報にアクセスできます。

2024年に記念の年を迎える有名作曲家の一部をこちらに記します：

生誕記念



アントン・ブルックナー、生誕200周年(1824年9月4日生)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/1963-bruckner--anton>



グスタフ・ホルスト、生誕150周年(1874年9月21日生)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/6165-holst--gustav>



Charles Ives, 生誕150周年(1874年9月20日生)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/6473-ives--charles-edward>



アルノルト・シェーンベルク、生誕150周年(1874年9月13日生)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/12921-schonberg--arnold>

没後記念



ギヨーム・デュファイ、没後500周年(1474年11月27日没)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/12921-schonberg--arnold>



ガブリエル・フォーレ、没後100周年(1924年11月4日没)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/3912-faure--gabriel>



Giacomo Puccini, 没後100周年 (1924年11月29日没)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/11278-puccini--giacomo>

ダリウス・ミヨー, 没後50周年 (1974年6月22日没)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/composer/9322-milhaud--darius>



ヨーロッパ音楽評議会が新理事を選出、IFCMからも代表が出ています

ヨーロッパ音楽評議会では、2023年6月10日の年次総会において、次の2年の任期を務める新理事が選出されました。

新理事会は、ヨーロッパ音楽評議会の団体会員の代表7名で構成され、評議会の活動内容と戦略の概要を決定することになっています。

- ・ オードリー・ゲール、理事長 (ライブDMAーヨーロッパ・ライブ音楽協会ネットワーク) ([Live DMA - European Network for Live Music Associations](#))
- ・ ミカリス・カラカトサニス、副理事長 (国際音楽情報センター協会) ([International Association of Music Information Centres \(IAMIC\)](#))
- ・ ニルス・グレショルム、財務担当 (国際合唱連合) ([International Federation for Choral Music](#))
- ・ アンガラッド・クーパー (ミュージック・エコシステム・センター) ([Center for Music Ecosystems](#))
- ・ ミラ・ジョージ・ヴァ (ブルガリア音楽協会) ([Bulgarian Music Association](#))
- ・ ジョアンナ・グロトコウスカ (ポーランド音楽評議会) ([Polish Music Council](#))
- ・ ダヴィッド・ジョルドス (国際青少年音楽連合) ([Jeunesses Musicales International](#))

www.emc-imc.org

IFCM創設メンバーからのお知らせ

ア・クール・ジョア・インターナショナル

ア・クール・ジョア・インターナショナル (A Coeur Joie International - ACJI) が、フランス語の歌詞による混声合唱曲を対象に、ACJI初の作曲コンクール、**Chanter en français** (フランス語で歌おう) を開催します。このコンクールには、世界中の作曲家が自由に参加することができます。賞金は3000ユーロです。

コンクールの目的は、ACJIの国際的ネットワーク内のどのアマチュア合唱団でも歌うことができる、フランス語の新しい合唱曲の作曲を促進することです。

2023年7月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

また、この取り組みは、フランス語圏全域および世界各国の多様な合唱曲も含む文化遺産の保護と拡充に、ACJIが力を入れていることの表れでもあります。

賞を獲得した作品は、ア・クール・ジョア・フランス連盟による楽譜の出版の可能性とともに、連盟の団体会員主催の演奏会において演奏される可能性もあります。

作品提出の締め切り: **2023年12月31日**

詳細はこちらをごらんください。



ヨーロッパ合唱連盟

ヨーロッパ合唱連盟が、ブルガリアとスペインから新会員2団体をお迎えします。

ヨーロッパ合唱連盟は、新たにふたつの団体を会員としてお迎えすることになりました。ブルガリアからブルガリア合唱組合 ([Bulgarian Choral Union](#))、そしてスペインからバレンシア州合唱連盟 ([Federació de Coros de la Comunitat Valenciana](#)—FECOCOVA) です。

ブルガリア合唱組合は、1926年以来、ブルガリアの合唱音楽の振興に努めてきました。その使命は、ブルガリアの合唱の伝統を保持し、ワークショップやセミナーを通じてブルガリアの合唱の質を高めることです。ヨーロッパ合唱連盟は、ブルガリアからの初の会員として、ブルガリア合唱連盟を歓迎いたします。

バレンシア州合唱連盟 (FECOCOVA) は、1998年に設立され、現在、スぺ



ンの自治区域、バレンシア州の215の合唱団をひとつにまとめています。そこでは、児童合唱団、青少年合唱団、同声合唱団とともに、200団の混声合唱団が連合しています。

こちらでヨーロッパ合唱連盟の会員リストをごらんください。[here](#)
当連盟に加盟する方法は、こちらでご確認を![here](#)

ボン・シューマン音楽祭オープニング・コンサートでの60周年記念祝典。

6月1日、ヨーロッパ合唱連盟は、ボン市内のクロイツベルク教会で催された、ボン・シューマン音楽祭([Bonner Schumannfest](#))のオープニング・コンサートで、連盟の60周年とヨーロッパ音楽評議会([European Music Council](#))の50周年を祝いました。

コンサートには、ベニ・シラグの指導するオランダ学生室内合唱団([Nederlands Studenten Kamerkoor](#))と、ジュリオ・アルメイダのギター伴奏で、ベネズエラの歌手、イマ・アメリカが出演しました。



2023年ヨーロッパ・カンタート・ジュニアが7月5日、ベルギーのゲントで始まります。

ヨーロッパ合唱連盟の協力イベント

2023年7月5日～13日、ヨーロッパ大陸全土から何百人もの若い合唱者たちがベルギーのゲントに集まります。国際的な雰囲気なかでともに歌うために、また、上質のアトリエ、すばらしい演奏会、親密な交流の特別なひとときを楽しむために、彼らはここに来るのです。

重要な情報

- ・ 予約はいっぱいです: 15の国、55の合唱団の1200人を超える合唱者が参



加の登録を行いました！

- ・ **アトリエがさらにふたつ追加されました！**:グッド・ニュースです！ みなさんの熱意と55の合唱団の参加登録のおかげで、当プログラムにさらに2名、トップクラスのアトリエ講師が加わることになりました。ケン・ワキア ([Ken Wakia](#))とヤン・シューマッハー ([Jan Schumacher](#))のおふたりです。
- ・ **歩いていける距離内に**:当プログラムの活動はすべて、ゲントの町の歴史ある中心部で行われます。みなさんは何もかも徒歩で見て回ることができます。ゲント ([Ghent](#))は、人々が人生と音楽を楽しむ町です！

合唱団紹介

参加合唱団のことを知しましょう。各団の出身国は、スペイン、フランス、イタリア、ベルギー、ドイツ、デンマーク、ポルトガル、ポーランド、オランダ、リトアニア、エストニア、イスラエル、カナダ……全合唱団をこちらでごらんください。here



全米合唱指揮者協会 (ACDA)

全米合唱指揮者協会 (ACDA) より、2024年地域別カンファレンスのご案内をさせていただきます。

- ・ 北西部 ([Northwestern Region](#)) (ワシントン州スポケーン) —— 2024年1月24日～27日
- ・ 中西部 ([Midwestern Region](#)) (ネブラスカ州オマハ) —— 2024年2月7日～10日
- ・ 南部 ([Southern Region](#)) (ケンタッキー州ルイビル) —— 2024年2月21日～24日
- ・ 東部 ([Eastern Region](#)) (ロードアイランド州プロヴィデンス) —— 2024年2月28日～3月2日
- ・ 南西部 ([Southwestern Region](#)) (コロラド州デンバー) —— 2024年2月28日～3月3日
- ・ 西部 ([Western Region](#)) (カリフォルニア州パサデナ) —— 2024年3月6日～9日



IFCM会員からのお知らせ

コーラル・コネクトとシング・アオテアロア、於ニュージーランド(2023年9月27日～10月1日)

ニュージーランドの合唱仲間とともに、指揮法セミナーと歌とワークショップの5日間にぜひ参加しましょう！

コーラル・コネクト(**Choral Connect**)は、あらゆる種類のグループ歌唱のリーダーたちを対象に、ニュージーランド合唱連盟が2年に1度、開いている集会です。芸術監督は、ドクター・カレン・グリルス(**Dr Karen Grylls**)。さらに、アメリカの高名な指揮者・作曲家であるドクター・ロロ・ディルワースも加わります。コーラル・コネクトの直後に開催されるのが、歌と実践的ワークショップと演奏会の週末、シング・アオテアロア(**Sing Aotearoa**)です。講師陣は、ドクター・イグリース・イート(**Dr Igelese Ete**)、元キングス・シンガーズのティム・ウェインライト(**Tim Wayne-Wright**)をはじめとする、ニュージーランドの超一流の合唱人たちです。

こちら(**HERE**)をクリックして、コーラル・コネクトとシング・アオテアロアに行くべき10の理由をごらんください。

Aotearoa New Zealand's Conference for Choral Directors

Artistic Director
Dr Karen Grylls

Keynote Presenter
Dr Rollo Dilworth



27-29 September 2023
Auckland, New Zealand

カールス出版社からのお知らせ

アントン・ブルックナー——生誕200周年(2024年)

ブルックナーの生誕200周年である2024年は、そのミサ、交響曲、テ・デウムが高く評価されるこの作曲家の合唱曲に注目する絶好の機会です。当社より新たに2編、ブルックナーによる宗教合唱曲集と世俗合唱曲集をお届けします。そ

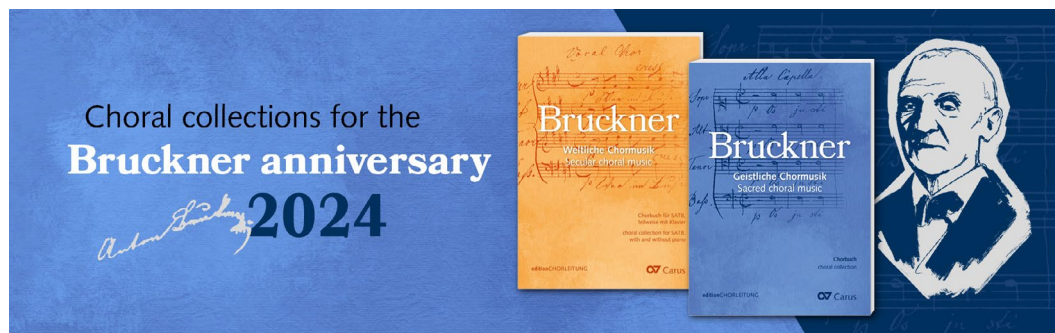
2023年7月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

ここには、心躍る発見と、さまざまな難易度の新たな編曲が詰まっています。編者は、他ならぬサイモン・ホールジーとヤン・シューマッハーです。
詳細はこちらをごらんください。



ア・クール・ジョア・フランスからのお知らせ

第2回ヨーロッパJVMフェスティバル (Jeunes Voix Mêlées)、2024年5月8日～12日、フランス、チュイル

各アトリエの講師は、並ならぬ指揮者たちが務めます——トム・ジョンソン(ベルギー)、バシリオ・アステレズ(スペイン)、パンダ・ファン・ブルースダイ(オランダ)、マチュー・ルネストゥール(フランス)

お問い合わせ先・ア・クールジョア・フランス、alix.bourrat@orange.fr

詳細はこちらでごらんください。



第2回FICFEラテン・アメリカ国際女声合唱祭

2023年11月19日～24日、メキシコ、ハリスコ州トラケパケ

FICFEのラテン・アメリカ国際女声合唱祭 (festival Internacional de Coros Femeninos en Latinoamérica) は、女声合唱のために作曲された音楽に対する興味と、芸術とラテン・アメリカ文化の分野においてそうした合唱曲の存在感を高める必要性から生まれました。



独立した文化プロジェクトであるこのフェスティバルの目標は、ラテン・アメリカおよび世界の女声合唱グループのために出会いと交流の場を作り、それを盤石なものとする、演奏会やカンファレンスを通じて、また、国際合唱界の著名人が指導するワークショップを通じて、さまざまな演目、プロジェクト、文化的経験を共有してもらうことです。

FICFEは2年に1回、毎回ラテン・アメリカの異なる国で開催されます。第1回は、2019年にアルゼンチンのチュブ州プエルト・マドリンで開かれました。第2回は、2023年11月19日～24日にメキシコのカリフォルニア州サン・ペドロ・トラケパケで開催されます。インタープリテーション・ワークショップは、マルユッカ・リイヒマキ（フィンランド）、パトリシア・モラレス（メキシコ）、ガブリエラ・フランコ（メキシコ）が講師を務めます。

なお、FICFEはフェスティバルと交互に作曲コンクールも開催しています。



ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。